35012254-02

# TurboPC EX について

TurboPC EX は、パソコン搭載のメモリーを用いて ( キャッシュを使って ) 本製品の読み込み、書き込みを最適化し、高速化するソフトウェアです。

● **TurboPC EX を有効にできるのは、TurboPC EX 対応製品、および、パソコン内蔵のハードディスクのみです。**

● **TurboPC EX は、Windows 8（32bit、64bit）/Windows 7（32bit、64bit）/Vista（32bit、64bit）/XP のみ対応です。**

**※ 上記の OS でも、製品本体が対応していないと使用できません。お使いの製品の対応 OS もあわせてご確認ください。**

● **TurboPC EX が有効になると、デバイスマネージャーに登録されるデバイス名に「TurboPC EX」の文字が追加されます（Windows Vista/XP では、取り外し時に表示されるデバイス名にも「TurboPC EX」の文字が追加されます）。**
例えば、デバイス名が「USB 大容量記憶装置」と表示される製品の場合、TurboPC EX を有効にすると「USB 大容量記憶装置（TurboPC EX）」と表示が変わります。

● **当社製ソフトウェア「DiskManager」と同時に使用することはできません。DiskManager を使用するときは、TurboPC EX 機能を無効にしてください。**
DiskManager は、外付ハードディスク用スパニングソフトウェアです。お使いの製品によっては、DiskManager に対応していない場合がありますので、ご注意ください。

● **TurboPC EX は各デバイスごとにメモリーを数十 MB 使用します。インストール後にメモリーが不足する場合は、メモリーを増設するか、TurboPC EX を有効にしているデバイスの同時接続台数を少なくしてください。**

● **他社製の高速化ソフトウェアがインストールされているパソコンにはインストールすることができません。その場合は、他社製のソフトウェアをアンインストール後に、本ソフトウェアをインストールしてください。**

● **TurboPC EX の設定後に、パソコンが正常に起動しない場合（パソコンが再起動を繰り返す、青い画面が表示されてパソコンが起動しないなど）は、パソコン（OS）のメモリー容量が不足している可能性があります。その場合は、以下の手順で TurboPC EX をアンインストールしてください。**
①パソコンの電源を OFF にする。
②バッファロー製の USB ハードディスクを全て取り外す。
③パソコンを起動し、TurboPC EX をアンインストール（P2 参照）する。
④取り外したバッファロー製の USB ハードディスクを接続する。

## TurboPC EX をアンインストールするときは

TurboPC EX が不要になった場合は、以下の手順でアンインストールできます。

**1** **[ スタート ] ー [ コントロールパネル ] を選択します。**

**Windows 8 の場合は、スタート画面で [ デスクトップ ] を選択→カーソルを画面の右上端に移動（タブレットでは画面右端を左にスライド）して［設定］を選択→［コントロールパネル］を選択します。**

**2** **[ プログラムのアンインストール ]、[ プログラムと機能 ]、[ プログラムの追加と削除 ] のいずれかをクリックします。**

**3** **[TurboPC EX] を選択し、[ アンインストールと変更 ]、[ アンインストール ]、[ 削除 ] のいずれかをクリックします。**

※お使いの OS によって、ボタンの名称が異なります。

以降は、画面の指示に従って削除してください。